世田谷区新BOP学童クラブ弁当デリバリー事業者選定プロポーザル実施要領

次のとおり、世田谷区新BOP学童クラブ（以下、「新BOP学童クラブ」）に在籍している児童に、学校休業期間中（平日）の昼食用の弁当を提供する体制を確保するため、提供に携わる事業者（以下、「事業者」）を選定する公募型プロポーザルを実施する。

1 業務の概要

(1) 業務内容

① 弁当の提供

事業者は、ウェブサイト等に宅配弁当受付サイト等（以下、「注文サイト等」という）を設け、注文サイト等の登録手続きを行った新BOP学童クラブ在籍児童の保護者（以下、「利用者」という）からの弁当の注文を受け付ける。各新BOP学童クラブで注文状況等が事前に確認できる管理用ウェブサイト等を提供すること。なお、弁当の受付および注文のキャンセル期限は、履行日の2営業日前の12時までとし、弁当代金については、利用者が専用サイト上でクレジット決済等の電子決済が行える方法とする。また、弁当の納品に際して事業者は、利用者の児童名が分かるように対応したうえで指定された時間までに履行場所に届けるものとする。

② 提供体制の検討、確保

事業者は、上記①を安全かつ確実に実施するため、区が指定する時間内（午前9時～12時）に、利用者の児童が在籍する新BOP学童クラブ指定の場所へ弁当を配送できる体制を、区と協議しながら確保する。

(2) 契約について

本事業は、事業者と利用者との間で契約締結されるものであり、本区が事業者もしくは利用者と契約を結ぶものではなく、また、費用を負担するものではない。選定された事業者については、世田谷区とデリバリー弁当配送に関する双方の役割分担やルールを定める覚書を取り交わすものとする。覚書の内容については、業者選定後に詳細を協議するものとする。

(3) 履行期間

令和7年12月26日～令和8年4月30日

（令和7年度の冬休み、令和7年度および令和8年度の春休み期間）

※事業内容が良好と認められる場合は、令和8年5月1日～令和10年4月31日までの期間内で新たな契約を結ぶことも認める。

(4) 配送方法

利用者の児童がいる新BOP学童クラブに対し、午前9時から午前12時までの間に、指定された業務実施場所に納品すること。

なお、配送箇所の指定については、保護者の利用希望の状況や、事業者が確保し得る配送体制の状況等に応じて、区と事業者の協議の上、学校休業期間を迎える都度、決定する。

2. プロポーザル方式を採用する理由

本業務は、区立小学校内にある学童クラブの利用児童用の昼食を準備し、安全・確実に納品するものである。本業務の実施にあたっては、児童が食することを考慮した品目の提供が不可欠であり、また、調理・保管・配送の際、衛生面と品質管理に万全を期さなければならず、事業者にはこれらを適切に対応できる履行能力が求められる。

このため、業務遂行能力・実績等を比較審査して事業者を選定するため、プロポーザル方式により選定を行う。

3. プロポーザルに参加できる者の資格

本業務に意欲と遂行能力を有する法人等であって、参加表明書提出日現在において以下に挙げる要件をすべて満たす事業者を対象とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項（同令第167条の11第1項において準用する場合も含む。）に該当する者でないこと
- (2) 世田谷区の入札参加資格を有する、又は取得予定であること。
※選定委員会実施日までに資格の取得が確認されない場合、参加資格を無効とする。
- (3) 世田谷区から入札参加禁止又は指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 都道府県民税・市町村民税に滞納がないこと。
- (5) 保健所から飲食店営業許可を得ていること。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員が経営していない者又は事実上経営に参加していないこと。
- (7) 「世田谷区新BOP学童クラブにおける弁当デリバリー事業者審査委員会」の委員が主宰、役員、顧問及び所属をしている事業者でないこと。委員は以下のとおり。

(委員長) 子ども・若者部児童課長	渡邊 祐士
子ども・若者部児童課児童育成担当係長	岡田 弘樹
子ども・若者部 児童館長	浅子 千恵
学校教育部 地域学校連携課長	渡部 健二郎
世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会	代表者1名※

※代表者氏名については、招請通知に記載する。

4. 手続き等

(1) 担当部課

世田谷区子ども・若者部児童課児童育成担当

担当 深澤、木戸浦、佐藤

〒154-8504 世田谷区世田谷四丁目21番27号

電話 03-5432-2308 FAX03-5432-3016

(2) 説明書等の交付期間、場所および方法

①期 間 令和7年8月25日(月)～9月1日(月)

②場 所 「4(1)担当部課」または区のホームページ

③受付時間 午前8時30分～午後5時まで(土日、祝日を除く)

(3) 質問の受付

①提出方法 様式4「質問票」に記載し、直接持参すること。

②提出場所 「4(1)担当部課」に同じ

③提出期限 令和7年9月8日(月)午後3時まで(必着)

④回 答 提案書作成にあたっての質問及び回答については、公平を期するため、内容をとりまとめたうえ、令和7年9月18日(木)正午に、区のホームページにて回答を公表する。

回答にあたっては、質問をした事業者名は公表しない。また、意見の表明と解されるもの、質問内容が不明瞭なもの、その他本業務への公募に関する質問と解することができないものは、回答しない。

(4) 参加表明書等の提出期限、提出先および方法

プロポーザルへの参加を希望する事業者は、参加資格を確認の上、様式1「参加表明書」に必要事項を記入して代表者印を押印し、その他提出書類一式と併せて提出すること。

①提出書類

(ア) **様式1**「参加表明書」

(イ) 納税証明書(法人事業税、法人税、消費税及び地方消費税)

(ウ) 法人の概要が分かる資料(会社パンフレットなど)

②提出期限 令和7年9月8日(月)午後3時まで(必着)

③提出場所 「4(1)担当部課」に同じ

④提出方法 直接持参すること。(ファクシミリ不可)

(5) 招請通知(参加資格決定通知)

令和7年9月12日(金)に、様式1「参加表明書」に記載の電子メールアドレスあてにメールで通知する。

(6) 提案書等の提出方法

①提出書類

(ア) 提案書(原本1部及び副本5部)

※副本には、会社名がわからないように、事業者名や所在地、事業者名を用いた商品名等を削除するか黒塗りして隠すこと。

(イ) **様式2**「応募申込書」(1部)

(ウ) 会社概要(事業概要がわかるもの)(正本1部及び副本5部)

②提出期限 令和7年10月3日(金)午後3時まで(厳守)

③提出場所 「4(1)担当部課」に同じ

④提出方法 担当課のメールアドレスあてにデータで提出すること。

(7) サンプル品について

実際に配送される弁当の内容を確認することを目的として、令和7年10月15日(水)の午前9時~11時の間に世田谷区子ども・若者部児童課の窓口に、新BOPへ納品する想定のものと同様の状態で、以下のことを納品すること。なお、その場で納品したサンプル(実物または写真)については当日に回収すること。回収の時間については別途区から指示する。

(ア) サンプル(実物または写真)のお弁当1個

(弁当ケースに金額をシールで貼り付けること)

※選定委員による試食は行いません。

(イ) 納品時のケース(番重等)

(ウ) 付属品(カトラリー類や保冷剤等)

※サンプル品については、会社名がわからないように、事業者名や所在地、事業者名を用いた商品名等を削除するか黒塗り等対応により隠すこと。

(8) 提案書の提出者を選定する基準

本件では提出者の選定は行わず、参加資格の確認のみを行う。

5. 提案書に求める内容

様式3「弁当デリバリー業務企画提案書」に沿って記載すること。

6. 提案書を特定するための評価基準

概ね次の事項を基準として、提案書の記載内容を選定委員会にて審査し、総合的に評価する。

(1) 業務意欲・業務理解

児童に昼食の弁当を提供する本業務について、十分な意欲及び理解を有していること。

(2) 業務実績

同種業務・類似業務の受注実績があり、本業務を履行できる実績があること。

(3) 実施体制

本事業の実施にあたり、信頼できる体制が確保されていること。

(4) 弁当の内容等

ア 弁当の量や質などが児童に相応しいメニュー選定となっていること。

- イ 献立表には提供する宅配弁当の品書き、アレルギー表示（特定原材料8品目）を記載すること。また、可能な限り原材料の表示にも努めること。
- ウ 再調理の必要がなく、常温での保存が可能または受注者が用意する保冷剤等で衛生管理のうえ安全に配送及び保管ができること。
- エ 納品時には、注文者の一覧の添付や弁当容器に注文者の氏名を印字するなど、新BOPが注文者を特定できる工夫がなされていること。
- オ 弁当の容器は、児童が持ち帰って廃棄できるものであること。または、事業者が当日に回収可能であること。
- カ 弁当と一緒にカトラリー類（箸やスプーン等）を提供すること。なお、カトラリーは、児童が使用することを想定して配慮すること。

(5) 品質管理能力

弁当の保管・配送における衛生面及び品質管理が適切であり、安全かつ確実な納品が可能であること。

(6) 製造及び配送体制

弁当は受注数1個から配送すること。利用者の児童がいる新BOP学童クラブへ配達が可能で、製造体制、及び配送体制を有していること。また、区が求める時間内に配送可能な計画が適切に立てられていること。

(7) 価格・内容の妥当性

1人あたりの弁当価格（税込）に妥当性があること。また、なお、1食の代金に原材料費、調理費、献立作成費用、受注に係る費用、履行場所への運搬費用を含めることとする。

(8) 問い合わせへの対応

利用者および区職員からの問い合わせに対して、迅速に回答できる体制を整えていること。

7. 業者の選定方法について

(1) 審査基準

提案書の記載内容等に基づき、選定委員会により審査し、総合的に評価する。採点結果により、契約相手の候補者として選定する。

提案書を審査するうえで疑問点や確認事項が生じた場合には、担当より当該事業者の内容の確認を行う場合がある。

書類審査及びサンプル品等の確認のみを行い、プレゼンテーションなどは実施しない。

(2) 審査方法

審査においては、上記6の評価基準に基づき審査員が提案書等を評価した採点結果により、点数の優れた事業者から候補者として選定する。

なお、この業務は、区内の新BOP学童クラブを4ブロックに分け、区が指定するブロックの優先交渉権を付与することとする。

(3) 結果の通知

選定結果は、令和7年10月下旬までに文書で通知する（予定）。

8. 選定の取消し

優先協議者選定後であっても、当該事業者が応募資格に該当しないものとなった場合は、その決定を取消すものとする。また、提案内容に虚偽の記載又は重大な瑕疵があった場合は、企画提案を無効とし、優先協議者であっても本区はその決定を取消することができるものとする。

9. スケジュール（予定）

令和7年	8月25日（月）	募集要領の配布、並びに質問の受付開始
	9月8日（月）	参加表明書、質問票提出期限（午後3時まで必着）
	9月12日（金）	招請通知発送
	9月18日（木）	区の質問回答期限
	10月3日（金）	提案書の提出締切日（午後3時まで必着）
	10月15日（水）	業者選定委員会
	10月下旬	業者決定通知発送

10. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語、通貨及び時刻

本プロポーザルの応募に関して使用する言語は日本語、通貨単位は円、時刻は日本標準時刻とする。

(2) 費用負担

本募集の応募に関する全ての書類の作成及び提出に係る費用は、応募事業者の負担とする。

(3) 提出書類の取扱い及び著作権等の知的財産権等について

本募集の応募に関して提出された書類に関する著作権等にかかる知的財産権又は肖像権等は、それぞれの応募事業者に帰属するものとするが、本区へ提出された書類はいかなる理由があっても返却しない。また、本区は関係法令及び関係条例規則等に定める外、本事業の事業者選定以外の目的で、応募事業者から提出された書類を使用、又は第三者へ情報を提供しない。

(4) 本区から提示する資料の取扱い

本区から提示する仕様書等の資料は、本募集の応募に係る検討以外の目的での使用は認めない。応募事業者は、選定に至らなかった段階で各応募事業者の責任において当該資料を破棄することとする。また、応募事業者は、応募にあたり知り得た情報を第三者に漏らさないものとする。

(5) 提出書類の変更禁止

本区へ提出した書類は、変更することができない。ただし、提出した書類に

不明確な表示等があり、かつ、本区が変更を認めたときはこの限りではない。

(6) 提案の辞退

応募書類の提出後、応募を辞退する場合は、辞退届（様式任意）を提出する。

11. 担当課

世田谷区子ども・若者部児童課児童育成担当 第2庁舎2階20番窓口

電話：03-5432-2308